

キャンドルのつどい

期待される活動の効果											
思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命尊重	感謝する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
		○	○			○					
対 象						人 数					
どなたでも						50人程度まで					
時 期						時 間					
通年						約1時間					
活動の概要・様子											
第1部・第2部・第3部の3部構成で行います。第1部は迎え火のつどい、第2部は親睦のつどい、第3部は納火のつどいが基本的な流れですが、各団体でオリジナルのものでかまいません。 当日の16:00から係のみ（女神・点火係等）のリハーサルを行います。											
  											
天草青年の家で準備できるもの						利用者に準備していただくもの					
○傘付きのキャンドル ○女神の衣装 ○ペンライト ○ライター ○進行例・言辞例プリント						○活動に適した服装 ○上靴 ○ゲームや出し物で使用するもの ○必要な曲 ○言葉（言辞例）や歌の練習 ○役割分担					
						女神（はじめ・おわり）各1～2名 点火係 3～4名 納火係 3～4名 誓いの言葉 1名 司会 1名					
留意点											
○活動中は、火の取り扱いに留意しながら進行します。 ※分火の時は、火を与える人がキャンドルをやや傾け、火をもらう人が自分から点火に行くなど ○歌や言葉などは、事前の練習をしておく、当日スムーズに進行できます。											
おすすめポイント											
○神秘的な雰囲気を味わえます。 ○結束力が強まります。											

キャンドルのつどい

活 動 内 容（手順）		
所要時間	項 目	内 容
事前準備	役割分担 歌などの練習	○各係に役割を十分理解さる ※セリフを覚える（係） ※つどいの中で歌う歌は、練習しておく（全員）
リハーサル 30分	係のみ 会場準備 ※準備係 女神衣装合わせ	○当日の16:00からリハーサル ○キャンドルの台等を含め会場の準備 ○女神の衣装合わせ ※女性の団体引率者が対応
第1部 15分	《迎え火のつどい》 入場 はじめの言葉 女神入場 分火 点火 誓いの言葉 1部結びの言葉	○静かにキャンドル台を囲む ○司会者によるはじめの言葉で開始 ○入場後、女神の言葉 ○女神は点火係が持っているキャンドルに分火 ○点火係は、キャンドル台に点火 ○誓いの言葉係から誓いの言葉 ○司会者による結びの言葉
第2部 50分	《親睦のつどい》 レクリエーション 出し物	○出し物かレクリエーションゲーム ・出し物をとおして、表現力が養える ・レクリエーションをとおして、コミュニケーション能力や 絆を深める ※レクリエーションは、青年の家職員に依頼可
第3部 10分	《納火のつどい》 納火 おわりの言葉 別れの歌	○納火係は、女神用のキャンドルの火だけ残す ○女神よりおわりの言葉 ○「今日の日はさよなら」などの歌
後片付け 10分		○キャンドル台を倉庫に戻す ○カーテンを開ける ○モップがける

見
通
し

共
通
体
験

ふ
り
か
え
り